

ほなみ子供安全隊懇談会から



子どもたちの安全な登下校のために、毎日見守ってくださっている「ほなみ子供安全隊の方々との懇談会が毎月はじめに行われています。今年最初の懇談会が1月9日（木）に行われ、今回も子どもたちに関わるいろいろなことを話し合いました。

まず、山王小の子どもたちの良い点としては、子どもたちの挨拶が良く、授業で関わったことやパトロールのことなどでお礼を言われることもあるということでした。また、ゲームセンターなどで姿を見かけることはなく、非行に結びつくような遊びも見られないというお話がありました。その一方で、登下校時にポケットに手を入れて歩いている子どもや自転車の無灯火運転が見られるというお話、さらには帰宅時間が遅れている子どもを見かけたというお話がありました。早めの帰宅や自転車の点灯、手袋の着用について声掛けをしていきます。ご家庭での声掛けもよろしくお願いいたします。

なわとびで楽しく冬の体力づくり

1月14日（火）の朝会では、縄跳びの紹介がありました。5、6年生の選抜メンバーが全校児童の前でいろいろな跳び方を披露しました。難しい技を簡単にこなしている姿にたくさんの拍手が起こりました。校長先生も返し横振り跳びや3重跳びを披露し、子どもたちから大きな歓声が上がりました。



また、1月29日（水）からは、恒例の長縄記録会が行われます。これは、冬場の体力づくりを目的に、運動委員会が企画し、休み時間を使って行うものです。各クラスから、12人～20人のチームが出場し（2チームまで参加可）、制限時間（3分間）内に跳んだ人数を競い合います。長縄跳びは、声を掛け合いながら団円で記録更新を目指すため、クラスの団結を深めたり向上心を高めたりするのに適した種目です。今年も、短縄や長縄をとおして、体力・技術の向上と学級の和を目指していきたいと思えます。



暮らしを支える税金について学びました

1月21日（火）に、6年生が、「租税教室」で、税の学習を行いました。子どもたちにとっては消費税が身近な間接税ですが、そのほかの税金の種類や税金が自分たちの暮らしにどう役立てられているかについて学習しました。

講師の方たちは、納税の大切さについて子どもたちに理解してもらおうと、模型の「1億円」を用意しながら熱心に教えてくださいました。

保護者の皆様へのお願い

登校時の体調確認について

今月に入り、インフルエンザの流行は落ち着いていますが、他校からは学級閉鎖の報告もあり、まだまだ予防は必要です。そのため、今後も毎朝の体調確認をしっかりと行っていただきたいと思います。発熱や体のだるさなど不調にお気付きの際は、早めの受診をお勧めします。また、罹患拡大防止の点からも、無理をして登校せず、自宅で様子を見ることが大切ですのでご協力をお願いいたします。

転出の連絡について

例年、これから年度末の3月にかけて転居や転校の連絡が多くなります。児童数は、新年度の学級編制に関わる大切な事柄ですので、決まりましたら早急に学校までご連絡をお願いいたします。

次年度集金について

今年度の学校徴収金につきましては、皆様のご協力により、ほとんどのご家庭で1学期中に納入していただきました。次年度も校納金については一括集金を行いたいと考えておりますが、A集金（学年・学級費、教材費等：15,000円～18,000円程度）とB集金（PTA会費等：2,700円程度）を合わせるとやや多額となりますので、ご準備をよろしくお願いいたします。正確な金額については新年度にお知らせいたします。

また、給食費につきましては、次年度から直接多賀城市教育委員会管轄となりますので、お間違えのないようお願いいたします。

